

119 番通報訓練（例）火災

【事前準備】

- 1 「消防役」と「通報者役」の役割分担を決めておく。
- 2 「消防役」と「通報者役」の間で口頭により 119 番のやり取りを行う。
- 3 基本的には、消防役から聞かれる質問に答えるような通報を行う。

【通報例】

消 防 役：「119 番消防です。火事ですか、救急ですか。」

通報者役：「火事です。」

消 防 役：「消防車を向かわせる住所を教えてください。」

通報者役：「登米市〇〇町〇〇字〇〇、〇番地、株式会社〇〇です。」

消 防 役：「あなたは安全な場所で通報していますか。」

通報者役：「大丈夫です。」

消 防 役：「何階建ての建物で、どこから火が出ていますか。」

通報者役：「2階建ての、1階給湯室から火が出ています。」

消 防 役：「給湯室で何が燃えているか分かりますか。」

通報者役：「ガスコンロ近くのごみ箱が燃えています。」

消 防 役：「初期消火は行っていますか。」

通報者役：「消火器を使いましたが失敗しました。」

消 防 役：「現在の避難状況を教えてください。」

通報者役：「お客様、社員全員避難しています。」

消 防 役：「避難場所はどちらですか。」

通報者役：「建物南側の駐車場です。」

消 防 役：「現在、怪我人や逃げ遅れた人はいませんか。」

通報者役：「いません。」

消 防 役：「近くの建物に燃え移りの危険性がありますか。」

通報者役：「今のところありません。」

消 防 役：「すでに消防車は向かっています。通報されているあなたのお名前を教えてください。」

通報者役：「〇〇〇〇です。」

消 防 役：「わかりました。すぐあなたも避難していただき、怪我人や逃げ遅れた方がいる場合は、もう一度 119 番通報をお願いします。」

※あくまで一例ですので、貴事業者様にて使いやすいように作成願います。

※訓練実施に際してご不明な点がございましたら、消防本部指令課へご相談下さい。（消防本部指令課 電話番号 0220-22-0119）